

2009年9月10日

報道各位

三菱地所株式会社

**丸の内再構築「第2ステージ」の第2弾プロジェクト
「(仮称)丸の内1-4計画」
新築工事着工のお知らせ**

千代田区丸の内一丁目において、三菱地所株式会社、住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行の3者共同で進めて参りました「(仮称)丸の内1-4計画」(東銀ビルディング並びに住友信託銀行東京ビル、三菱UFJ信託銀行東京ビルの敷地における街区一体の建替再開発事業)について、9月17日(木)に新築工事に着手しますのでお知らせします。

当社は、「世界でもっともインタラクティブな街」を目指し、丸の内再構築に取り組んでおりますが、本計画は、2008年からスタートした「第2ステージ」の第2弾プロジェクトとして、再構築の更なる「拡がり」と「深まり」を目指します。

1. 計画概要

- ・ 所在地 東京都千代田区丸の内一丁目4番2号・3号・4号
- ・ 敷地面積 8,033.94㎡
- ・ 延床面積 約139,000㎡
- ・ 容積率 1593%
- ・ 階数 地下4階・地上27階・塔屋2階
- ・ 高さ 約150m
- ・ 構造 地下SRC造(一部S造)・地上S造
- ・ 用途 事務所・金融店舗・店舗・駐車場等
- ・ 設計監理 株式会社三菱地所設計
- ・ 施工 清水建設株式会社
- ・ 工期 着工:2009年9月17日～竣工:2012年1月(予定)

2. 計画の特徴

■多様な都市機能の整備

- ・ 「丸の内」と「大手町」の結節点に立地する本計画において、金融の中核機能が集積している当エリアに相応しい高度で高質な国際業務機能を整備します。
- ・ 大名小路に面した区画には、住友信託銀行並びに三菱UFJフィナンシャル・グループの店舗・営業拠点等を配置する計画とします。
- ・ 丸の内エリアで最大級のフロア面積となる、1フロア当たり3,000㎡を超える無柱の大型オフィス空間を整備します。
- ・ 地下1階と1階部分を中心に商業店舗を配置し、丸の内仲通りの街並みの連続性と新たな

賑わいを創出します。

- ・ 丸の内エリアで働く人々をサポートする機能として、託児所を設置します。

■ネットワーク空間の形成

- ・ 隣接する日本工業倶楽部会館・三菱 UFJ 信託銀行本店ビル敷地と地上・地下で接続することにより、東京駅から新丸ビルを経由し大手町駅へとつながる新しい歩行者ネットワークを構築し、賑わいと回遊性を創出します。
- ・ 地下鉄5路線が乗り入れる大手町駅に隣接し丸の内仲通りの起点に位置する本計画地において、大手町駅との地上・地下結節空間を整備します。

■環境共生への積極的な取り組み

- ・ 本計画建物では、東京都の定める建築物環境計画書制度の基準を上回る性能を確保すると共に、CO2 排出量削減に積極的に取り組むことで、省 CO2 推進モデル事業に認定されるなど、環境に配慮した最先端ビルを目指しています。
- ・ 環境に配慮した外装や高効率設備の採用により、環境性能評価である CASBEE - S クラスの取得を予定しています。

以 上

尚、工事の着手にあたり、下記の通り地鎮祭を執り行う予定です。

<地鎮祭>

- ・ 日 時 2009年9月17日(木) 午前10:30~11:20
- ・ 場 所 (仮称)丸の内1-4計画新築工事 建設地内
(東京都千代田区丸の内一丁目4番2号、3号、4号)

□ 外観パースイメージ（永代通りより）

